

数 学

注 意

- 1 問題は **1** から **4** までで、3 ページから 9 ページにわたって印刷してあります。また、解答用紙は両面に印刷してあります。
- 2 検査時間は 50 分で、終わりは午前 11 時 00 分です。
- 3 声を出して読んではいけません。
- 4 解答は全て解答用紙に HB 又は B の鉛筆（シャープペンシルも可）を使って明確に記入し、解答用紙だけを提出しなさい。
- 5 答えに根号が含まれるときは、根号を付けたまま、分母に根号を含まない形で表しなさい。また、根号の中は最も小さい自然数にしなさい。
- 6 解答用紙の決められた欄からはみ出さないように書きなさい。
- 7 解答を直すときは、きれいに消してから、消しくずを残さないようにして、新しい解答を書きなさい。
- 8 受検番号を解答用紙の表面と裏面の決められた欄に書き、表面についてはその数字の ○ の中を正確に塗りつぶしなさい。
- 9 解答用紙は、汚したり、折り曲げたりしてはいけません。

1 次の各問に答えよ。

〔問1〕 $(3\sqrt{2} + 2\sqrt{3})^2 + (3\sqrt{2} - 2\sqrt{3})(3\sqrt{2} + 2\sqrt{3}) + \frac{5\sqrt{8} - 24\sqrt{3}}{\sqrt{2}}$ を計算せよ。

〔問2〕 2次方程式 $-(x-1)^2 + (x-1) - \frac{1}{5} = 0$ を解け。

〔問3〕 右の表は、1年1組のA, B, Cの生徒3人と1年2組のD, Eの生徒2人のテストの得点を表したものである。

クラス	1年1組			1年2組	
生徒	A	B	C	D	E
得点	70	80	90	80	100

5人の得点の平均値を m 点とする。

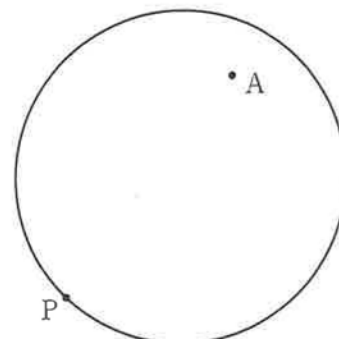
1年1組のA, B, Cの生徒3人から1人、1年2組のD, Eの生徒2人から1人それぞれくじ引きで選ぶとき、選ばれた2人の生徒の得点の平均値が m 点より大きくなる確率を求めよ。

ただし、それぞれのくじ引きにおいて、どのくじが取り出されることも同様に確からしいものとする。

〔問4〕 右の図のように、点Pは1つの円の円周上にある点で、点Aはその円の内部にある点である。

解答欄に示した図をもとにして、線分APの長さが最も長くなる点Pを、定規とコンパスを用いて作図によって求め、点Pの位置を示す文字Pも書け。

ただし、作図に用いた線は消さないでおくこと。



2

右の図1で、点Oは原点、

曲線 f は関数 $y = \frac{k}{x}$ のグラフの $x > 0$ の部分
を表している。ただし、 k は正の数とする。

次の各問に答えよ。

[問1] 図1において、 $k = 10$ とし、

1次関数 $y = ax + b$ ($a > 0$)のグラフを
表す直線を考える。

x の変域 $1 \leq x \leq 5$ に対する、

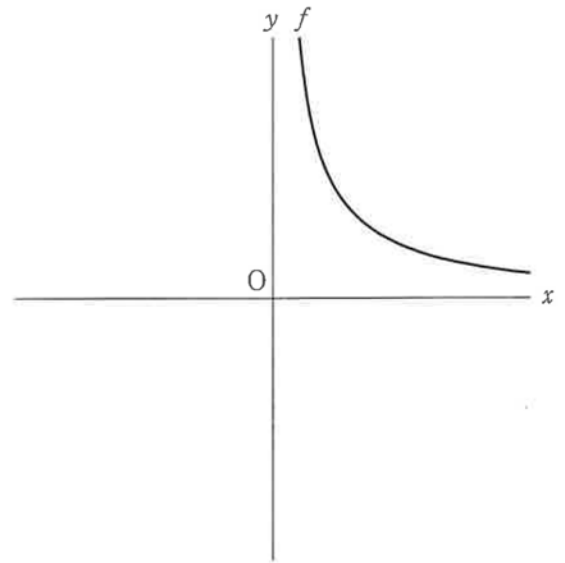
関数 $y = \frac{10}{x}$ の y の変域と、

1次関数 $y = ax + b$ ($a > 0$)

の y の変域が一致するとき、

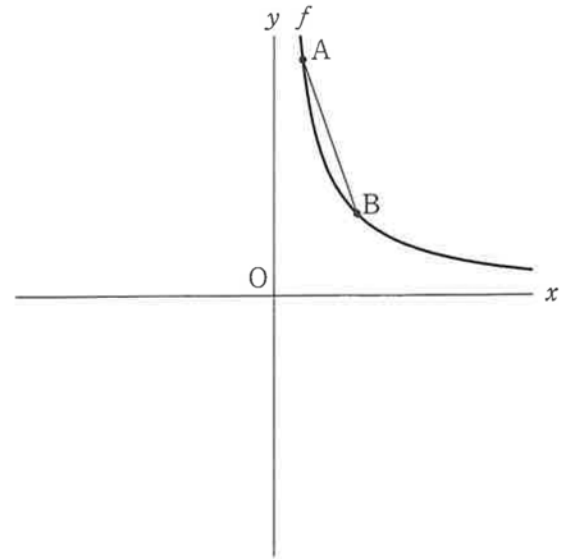
a 、 b の値をそれぞれ求めよ。

図1



[問2] 右の図2は、図1において、
 曲線 f 上にあり、
 x 座標が1である点をA、
 x 座標が3である点をBとし、
 点Aと点Bを結んだ場合を表している。
 次の(1)、(2)に答えよ。

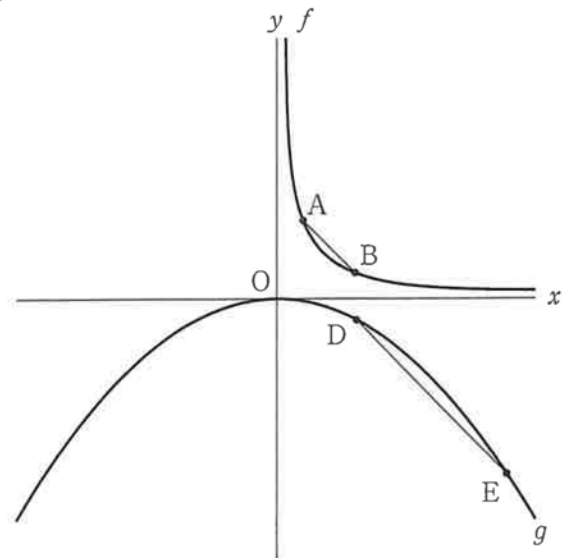
図2



(1) 図2において、 $k=9$ のとき、
 y 軸上にあり、 y 座標が正の数で
 ある点をCとし、点Oと点A、
 点Oと点B、点Bと点Cを
 それぞれ結んだ場合を考える。
 $\triangle AOB$ の面積と $\triangle COB$ の面積が
 等しいとき、点Cの座標を求めよ。

(2) 右の図3は、図2において、
 関数 $y = -\frac{1}{12}x^2$ のグラフを
 表す曲線を g 、曲線 g 上にあり、
 x 座標が点Aの y 座標に等しい点をD、
 曲線 g 上にあり、 x 座標が点Dの
 x 座標より大きい点をEとし、
 点Dと点Eを結んだ場合を表している。
 $AB \parallel DE$ 、 $AB : DE = 1 : 3$ のとき、
 k の値を求めよ。

図3



ただし、解答欄には、答えだけでなく、
 答えを求める過程が分かるように、
 途中の式や計算なども書け。

3

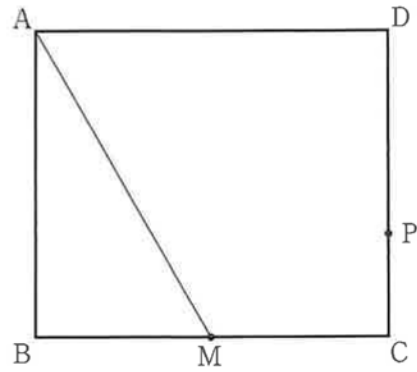
右の図1は、 $AB = 3$ cm,
 $AD = 2\sqrt{3}$ cm の長方形である。

辺BCの中点をMとし、
頂点Aと点Mを結ぶ。

辺CD上にある点をPとし、
頂点Aと点P、点Mと点Pを
それぞれ結んだ場合を考える。

次の各問に答えよ。

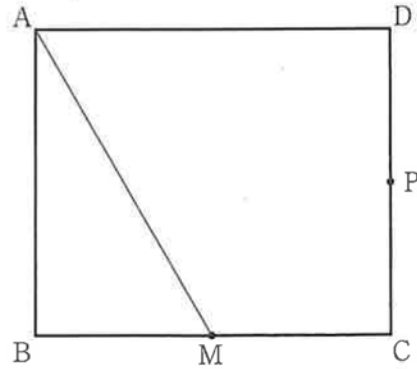
図1



[問1] 右の図2は、図1において、
点Pが辺CDの中点となる場合を
表している。

$\triangle AMP$ の面積は何 cm^2 か。

図2



〔問 2〕 図 1 において、 $\angle MAP = \angle PAD$ となるとき、次の(1)、(2)に答えよ。

(1) $\triangle ABM$ の $\triangle AMP$ であることを証明せよ。

(2) 辺 AB 上にあり、頂点 A と一致しない点を Q とし、点 M と点 Q、点 P と点 Q をそれぞれ結んだ場合を考える。

$\angle MQP = \angle MAP$ となるとき、線分 PQ の長さは何 cm か。

4

右の図1に示した立体 $ABCDEF - GHIJKL$ は、底面が1辺2 cmの正六角形、高さが x cmの正六角柱である。ただし、 $2 \leq x \leq 6$ とする。次の各問に答えよ。

〔問1〕 $x = 2$ のとき、立体 $ABCDEF - GHIJKL$ の体積は何 cm^3 か。

〔問2〕 右の図2は、図1において、

$x = 5 - \sqrt{3}$ のとき、辺 BC 上にある点を P 、辺 CI 上にある点を Q とし、頂点 A と点 P 、点 P と点 Q 、点 Q と頂点 J をそれぞれ結んだ場合を表している。

$AP + PQ + QJ = \ell$ cm とする。

点 P を辺 BC 上、点 Q を辺 CI 上においてそれぞれ動かしたとき、最も小さくなる ℓ の値を求めよ。

図1

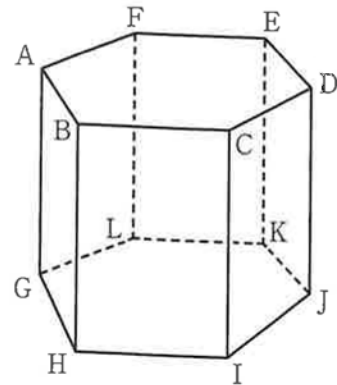
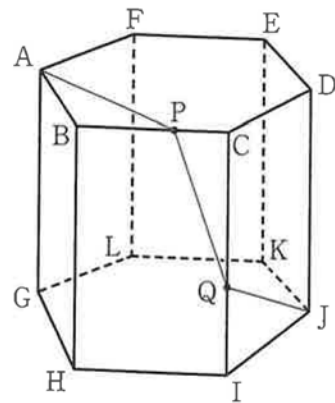


図2

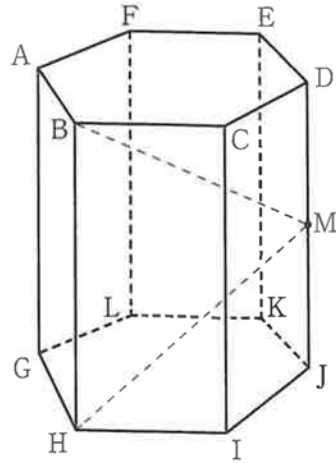


[問3] 右の図3は、図1において、
 $x=4$ のとき、辺DJの中点をMとし、
 頂点Bと点M、点Mと頂点Hを
 それぞれ結んだ場合を表している。

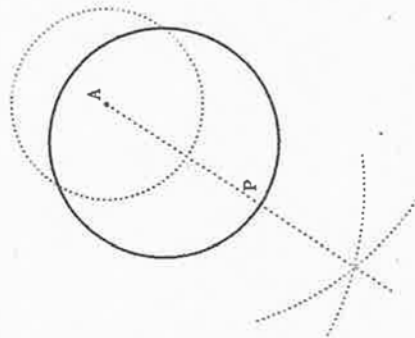
$\angle BMH$ の大きさは何度か。

ただし、解答欄には、答えだけでなく、
 答えを求める過程が分かるように、
 途中の式や計算なども書け。

図3



1		点
[問1]	46	6
[問2]	$\frac{15 \pm \sqrt{5}}{10}$	6
[問3]	$\frac{2}{3}$	6
[問4] 解答例		7



2		点
[問1]	$a = 2, b = 0$	7
[問2] (1)	(0, 8)	8
[問2] (2) 解答例	[途中の式や計算など]	10

点Aのx座標が1であるから、y座標はk、
点Bのx座標が3であるから、y座標は $\frac{k}{3}$ であり、
点Dのx座標が点Aのy座標と同じであるから、
点Dの座標は

$$D\left(k, -\frac{1}{12}k^2\right)$$

AB:DE = 1:3であるから、点Eの座標は

$$E\left(k+6, -\frac{1}{12}(k+6)^2\right)$$

点Aと点B、点Dと点Eのy座標の差も1:3であるから、

$$\left(k - \frac{k}{3}\right) : \left\{ -\frac{1}{12}k^2 - \left(-\frac{1}{12}(k+6)^2\right) \right\} = 1:3$$

これを解くと、

$$k = 3$$

[問2] (2)	$k = 3$	8
----------	---------	---

(答え)

3		点
[問1]	$\frac{9\sqrt{3}}{4}$ cm ²	7
[問2] (1) 解答例	[証明]	10

△ABMと△AMPにおいて、
AB:BM = $\sqrt{3}:1$ より、

$$\angle BAM = 30^\circ$$

∠MAP = ∠PADであるから、

$$\angle MAP = \angle PAD = 30^\circ$$

点Mを通り、辺ABと平行な直線を引き、
線分APとの交点をNとする。

AB//MNより、平行線の錯角は等しいから、

$$\angle BAM = \angle AMN = 30^\circ$$

よって、∠MAN = ∠AMN = 30°であるから、
△AMNはAN=MNの二等辺三角形である。

また、AB//MN、BM=CMであるから、

$$AN=NP$$

よって、

$$AN=NP=MN$$

頂点A、点M、点Pは、
線分APを直径とする円周上にあるから、

$$\angle AMP = 90^\circ$$

したがって、

$$\angle ABM = \angle AMP = 90^\circ \dots \textcircled{1}$$

$$\angle BAM = \angle MAP = 30^\circ \dots \textcircled{2}$$

①、②より、2組の角がそれぞれ等しいから、

$$\triangle ABM \sim \triangle AMP$$

4		点
[問1]	$12\sqrt{3}$ cm ³	7
[問2]	$l = 5\sqrt{2}$	8
[問3] 解答例	[途中の式や計算など]	10

頂点Bと頂点Dを結んでできる
△BMDにおいて、点Mは辺DJの中点で、

$$DM = \frac{1}{2}DJ = 2$$

さらに、

$$BD = 2 \times \left(\frac{\sqrt{3}}{2}BC\right) = 2\sqrt{3}$$

であるから、

$$BD:DM = 2\sqrt{3}:2 = \sqrt{3}:1$$

∠BDM = 90°より、

$$BM = 2DM = 4$$

同様に、HM = 4であるから、

△MBHは正三角形である。

したがって、

$$\angle BMH = 60^\circ$$

[問2] (2)	$2\sqrt{3}$ cm	8
----------	----------------	---

(答え)

60°